

マウスピースによる歯の矯正治療 インビザライン矯正

透明のマウスピースを10日ごとに交換しながら歯の矯正をする「インビザライン矯正」。周りの人に気付かれず痛みも少ない最新の治療法です。その特徴やメリットについて、レディア「ホームドクター」でおなじみの飛田歯科医院・飛田晴康院長に聞きました。

目立たずに 食事制限もなし



Q 他のマウスピース矯正との違いは？

インビザライン矯正は、全世界から集まる膨大な臨床結果をデータ化。それをもとにコンピュータ上で最も効率のよい歯の動きを精密にシミュレーションすることができ、治療終了後の歯並びも確認できます。

Q インビザライン矯正のメリットは？

一番のメリットは、装着するマウスピースが透明なプラスチック製だから「目立たない」こと。食事時にはマウスピースを取り外すため「装置を壊すような固い食べ物も不可」といった食事制限はなく、歯には小さな突起しか付かないので歯磨きもしやすく虫歯や歯周病の心配も少ないです。

Q 子どもでもインビザライン矯正ができる？

最近、永久歯に生え変わる時期専用のシステムが開発されました。ただ、子どもには常にマウスピースを装着する自己管理が難しい場合が多いと思われます。そのため当院では高校生以上からの治療をお薦めしています。

Q 一般的な歯並びもOK？

従来の矯正治療で治療が可能な範囲であれば、インビザラインでも矯正は可能です。ただし、かみ合わせも含めた上下全ての歯を動かすことが対象になるので、部分矯正ならばほかの矯正方法が有利でしょう。

Q 通院の頻度はどれくらい？

インビザライン矯正は、口の中の治療は少なく、チェックだけなので、通院回数は1〜3カ月に1回で大丈夫です。



Q 1日何時間マウスピースを装着すればいいの？

計画通りに歯を動かすためには22時間以上の装着が必要ですが、食事と歯磨きの時間以外は装着するようにお願いしています。そのため、装着できることがこの治療方法を選択できる前提となります。

回答医師 飛田 晴康 先生



飛田歯科医院 院長
1985年大阪歯科大学卒業。
東京都港区、京都府園部町、
神戸市東灘区の歯科医院勤務を経て、2005年より現職。



■ 岡山市北区広瀬町11-19
■ TEL.086-222-3194

URL <http://www.tobitadc.jp/>